

品質保証への取り組み

高品質の製品をお客様に提供するとともに、納期・コストの対応についても常にレベルアップを図り、「お客様満足度」のさらなる向上を目指しています。

品質保証への取り組み

当社は、国内・海外の環境変化に目を配り、世界トップ水準の品質確保とお客様満足度向上に努めています。また、品質国際標準の認証取得を積極的に推進し、これに則った品質マネジメントシステムを運用しています。

● 重点施策と具体的な取り組み ●

1. 品質管理体系の明確化と組織横断での対応強化
 - ① 品質委員会を通じた品質問題の解決力の向上
 - ② 仕入れ先と一体となった直納品/機構品の品質強化
2. 品質風土の醸成と品質コンプライアンス順守
 - ① 顧客視点に立った、継続的な品質風土づくり
 - ② 品質コンプライアンスの順守と点検による環境づくり
3. 新規立上り品および4M変更品での品質問題未然防止
 - ① 新規立上り品の設計プロセスの強化
 - ② 4M変更品の工程変更プロセスの確実な実施
4. 工程保証度のレベルアップ
 - ① 不良品を作らない、流さないしくみの再点検
 - ② 現場視点に立ったやりにくい作業、間違いやすい作業の見直し
 - ③ 不具合原因の本質追究力向上と横展開による再発・未然防止

お客様からの評価(2019年度)

当社グループは下記のお客様などから評価をいただきました。

企業名(敬称略)	表彰名
Toyota Motor North America, Inc.	Excellent Quality Award
インドいすゞ	最優秀サプライヤー賞(Isuzu Motors India (P) Ltd.2019年度サプライヤー会議)
澤藤電機	品質優秀賞

[お客様からの受賞事例の一部]

品質国際標準の認証取得

当社は、1996年に厚木工場、品質の国際標準であるISO9001の認証を取得したのを皮切りに、全工場ISO9000シリーズの認証を取得しました。また、自動車関連製品を生産する工場については、さらに厳しい標準であるIATF16949の認証を取得しています。国内グループ会社各社でも積極的に認証取得を推進しているほか、海外グループ会社でも、お客様や地域に合わせた品質国際標準の認証取得活動を展開しています。



IATF16949:2016認証取得 **42**工場

[2020年5月現在]

QCサークル活動の紹介

当社では、1965年より従業員の創意と相互啓発による職場の改善活動として、QC手法を使った小グループでの問題解決活動(QCサークル活動)を推進してきました。QCサークル大会は1966年に「第1回全日発QC効果事例発表会」として開催して以来、1978年から名称を「全ニッパツNHKサークル大会」に変更して継続して開催しています。昨年度(2019年度)は46回目の開催で、国内・海外グループ会社も含めた13サークルが参加し、日頃の改善内容を発表しました。



Voice



競争力強化に向けて これからも期待しています

アイシン精機株式会社
調達プロジェクト推進部
主査
横井 敦彦さん

当社は、ニッパツから自動車の駆動系の構成部品である精密ばねや板ばねなどをグローバルに供給してもらっています。精密ばねは、過酷な環境下で使用する機会が多く、高い技術力に支えられています。また高強度材の開発は、常に他社の一歩以上先をいっており、当社が欲しい機能に合わせ、最適な提案をいただいています。コスト面でもばねのシングル化により大きな原価低減を実現するとともに、他機種への横展開で精密ばね分野においてはトップの購入量になっています。さらに品質や納期の面でも、各方面でのプロ意識を持った対応をみても、「ニッパツなら任せて大丈夫」という安心感があります。競争力のあるグローバルソーシングを推し進める当社にとって、ニッパツのグローバルな供給体制は大変心強く、各拠点での競争力強化につながっています。CASE領域で、商品の差別化やコスト競争力の確保が必須です。特に需要の高い電動化商品の数量拡大とグローバル化の対応に向け、自動化ラインへの乗せ込みをはじめとしたものづくり力と業界トップのコスト競争力向上を目指した活動への参画をお願いします。クルマ社会の大きな変革期の中で、当社が生き残りをかけた活動を進めていくにあたり、次々世代の開発を手がける上でも、かけがえのないパートナーとしてこれからも期待しています。